

美術館館長とのつれづれなる談義【2016 年秋】

先日、大阪府枚方市にある公益財団法人天門美術館の 2016 年度秋季特別展「**知られざる日本絵画展～四季折々の画趣～**」(平成 28 年 9 月 28 日から 11 月 6 日まで開催、火曜日は休館)へ行ってきました。

著名な作品が展示してあるわけではありません。しかし、どれも趣深い作品ばかりです。静かな雰囲気の中で、心行くまで鑑賞することができます。皆さんもぜひ、お立ち寄りください。

今回は鑑賞後に、館長と長時間にわたる談義になりました。美術、文化、生活、老後、福祉、政治・経済、哲学等さまざまな分野についてたくさんお話し合いをしましたが、次のことにたいへん共感しました。



ちっぽけな幸せ。
人はそれを幸せと思わないかもしれない。
自分が幸せを感じられればいい。
他人の評価が気になる。
しかし自分を評価するのは自分自身だ。

昨秋に特別展を開催した、**山中信天翁**の図録を天門美術館で作成することが決まったそうです。
これによって、山中信天翁に光が当たることを期待しています。